

学校 番号	66	学校名	飯田 OIDE 長姫高等学校
----------	----	-----	----------------

## 令和元年度学校評議員活用状況報告書

第 2 回学校評議員会 【令和2年1月17日（金）実施】

### 1 実施概要（協議研究事項を含む）

- 1 学校長挨拶
- 2 本校からの報告
  - (1) 生徒指導より
  - (2) 進路について
- 3 協議
  - (1) 評議員の方からの意見・要望
  - (2) 協議

### 2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・総合技術高校としての取り組みの成果を評価していただくために全校課題研究発表会の見学後に学校評議員会を計画した。
- ・評議員が出席しやすいよう会議開催通知を早めに郵送した。
- ・評議員会当日は、学校側の報告を精選することで協議の時間を十分に確保し、評議員の方からより多くの意見をいただけるように配慮した。
- ・生徒の活動が掲載された新聞記事を集めた小冊子「飯田 OIDE 長姫 Topics」を作成し、本校の取り組みの成果や外部の評価が確認しやすいように配慮した。

### 3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- ・評議員会の前に参観していただいた全校課題研究発表会に関しては、テーマの着眼点の多様さや継続研究による内容の深化について話題となり、研究内容およびプレゼンテーション技術に関しても年々向上しつつあるとの評価をいただくことができた。また、この課題研究の取り組みの成果を地域へ積極的にアピールしていくことが生徒の学習の充実と、地域の活性化の双方に重要との提言をいただいた。
- ・進路指導係より本校卒業生の過去5年間の就業状況に関する資料の説明が行われ、離職率が若干減少傾向にあることや転職等の捉え方などが話題となった。
- ・学校長より「地域との協創による高等学校教育改革推進事業」の初年度事業報告が行われ、多岐にわたる多様な充実した取り組みについて評価をしていただくことができた。

### 4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- ・今年度から開始した「地域との協創による高等学校教育改革推進事業」において設置された工業系、建設系、商業系の3つのコンソーシアムの学習支援員として今年度4名の学校評議員に協力支援をいただいております。本事業に基づいて実施する講演会、授業支援、事業所見学、フィールドワーク、資格取得支援等において次年度以降も更に充実した取り組みが実現できるよう協力連携の態勢を築いていく。
- ・本校と地元短期大学との連携に関してこれまでの取り組みの積み重ねを大切に、更に発展の可能性を検討していきたい。

※報告書は2枚以上になってもかまいません。実施後、できるだけ早く提出してください。

※会議資料、新聞記事等提出できるものがあれば添付してください。